

# 子どもまつり

代表者 前田 絵美 (教育学部学校教育教員養成課程 2 年)

## 1. 目的と概要

このプロジェクト事業は、香川大学祭において、地域の子どもたちに楽しんでもらおうという目的で企画、運営しました。教育体育館に手作りテーマパークを作り、無料で子どもたちに開放しました。体育館の内外には5つブースを設け、年齢・男女を問わず楽しめるものというコンセプトのもと、約1カ月構成員全員でアイデアを出し合い準備をしました。今年度は“世界の国々”というテーマで5つのブースがそれぞれ世界各地を表現しました。すべり台ブースでは北極をテーマに体育館外の階段に巨大な滑り台を作りました。ゲームブースではアフリカをテーマに様々なアトラクションやパズルを作りました。迷路ブースではヨーロッパをテーマに各国を旅するような巨大迷路を、体育館の4分の1のスペースで作りました。クラフトブースではアジアをテーマに民族衣装や昔の遊びのクラフト工作をしました。また、今年度は新たに幼児を対象としたブース、ちびっこ広場を設けました。ここは小学生以下の子どもが対象で、新聞プールなど小さな子どもでも安心して遊べるスペースを作りました。

これらほとんどの材料は段ボールです。すべてのものにおいて土台からしっかりと安全面には十分配慮し作りました。

## 2. 実施期間（実施日）

平成 20 年 10 月 2 日 から 構成員全員での準備開始  
(10 月 30 日～11 月 1 日の 3 日間で体育館内外の準備)  
11 月 2 日 子どもまつり開催

## 3. 成果の内容及びその分析・評価等

この子どもまつりには、子ども 637 名、大人 544 名、計 1,181 名と多くの来場がありました。主に小学生に向けて宣伝していたこともあり、その多くは小学生でしたが、大学祭に訪れている高校生や大学生、地域の方々など興味を持たれた方々の来場も多くありました。近年、私たちが行う別の活動でも訪れる幼児が増えている、ということもあり、今年は幼児のためのブー

スを設けていました。そのため広報では、幼児の来場も可能であると伝え、近隣の保育所などへの宣伝もしていました。その結果ベビーカーに乗ったまだ小さな赤ちゃんも遊びに来てくれており、本当に幅広い層の交流になったと考えます。さらに、小学生と幼児の遊ぶ空間を分けたことにより、体の大きさの違う両者がぶつかってけがをするという心配もなく、どちらも安心して遊ぶことができたと思います。

私たちが用意した5つのブースはどれも大人気でした。すべり台と迷路のブースには熱狂的なリピーターが多く現れ、ゲームブースにはアトラクションを楽しみに待つ子どもで長蛇の列ができていました。クラフトブースには時間も忘れて作品づくりに熱中する子どもの姿がありました。開場から閉場まで、体育館には常に子どもたちのにぎやかな声が響いていました。



《作業風景》

#### 4. この事業が本学や地域社会等に与えた影響

この子どもまつりを開催したことにより、大学祭を訪れてくれる年齢層が広がり、地域の人たちが香川大学を知るきっかけになったと思います。大学生は子どもとの関わりだけでなく、保護者の方々とも交流することができました。さらには、この子どもまつりを訪れる子ども同士や親同士の交流の場でもありました。初めて会う子どもたち同士も、その場のルールを守り

仲良く一緒に遊ぶ姿もありました。また、興味を持って訪れた地域の方や高校生など幅広い方々の交流の場でもありました。遊んでいる子供の姿や、保護者の方など訪れた方々の言葉からそのように感じました。

さらに、この子どもまつりを開催した日には、大学祭全体に活気があったように思います。大学祭期間中には多くの方々が来場されます。「毎年この日(私たちが子どもまつりを開催する当日)には親子連れのお客さんが多くて忙しいよ」と、屋台を出している他サークルや他団体の方々に言ってもらいました。子どもまつりの開催による集客効果は大きいと考えます。また、子どもたちだけでなく、香川大学を見に来る高校生の来場もあり、現在このサークルにいる構成員の中には、子どもまつりを昨年実際に見に来ていた子もおり、今年は共にこの子どもまつりを作りあげることになりました。もうすぐ大学生になる高校生に大学を見てもらい、いろいろな形で香川大学の楽しさを知ってもらおうということは、未来の香川大学にとって、とても大切なことなのではないでしょうか。



《当日の様子》

## 5. 自分たちの学生生活に与えた影響や効果等

子どもまつり当日は、子どもの多さにも、時間が経つ早さにも驚きました。前日までのハードな準備で睡眠不足なのにもかかわらず、大学生みんなの笑顔が絶えることはありませんでした。どんなに苦しかった準備や作業も、子どもたちの笑顔はそれをも吹き飛ばしてくれるものがあります。10月から共に頑張ってきた仲間の笑顔やその存在もまた、私たち一人一人の支えとなっていたと思います。準備の段階からすべてが上手くいっていたわけではありません。計画通りに進まない作業や困難にぶつかることも、意見がまとまらず衝突したこともありました。そういった衝突や苦労、討論の末なんとか子どもまつりを終えた日には、ほっとして涙を流す人も多くいました。その涙からもわかるように、普段では知ることのできない本当に多くの経験をすることができ、達成感と充実感を得ることができました。

また、今回の子どもまつりは私たちサークル員の力だけでは決して作り上げることはできま



せんでした。多くの配慮をしてくださった大学職員や大学祭実行委員の方々、他サークルや団体の方々のおかげです。大きな事故もなく無事に終えることができたのは大学祭をいいものにしていこうという、香川大学祭に携わるみなさん全員のおかげだと思っています。さらに、大量の段ボールを収集していく中で地域のスーパーや会社には何度もお世話になりました。1回行くごとに「次はいつ来るの？また溜めておいてあげるね。」とっていただき、その優しさに感動したこともありました。地域の方々にも本当に感謝でいっぱいです。子どもまつりを通じて、学校や地域のあたたかさを心から感じることができました。

ペンキで服が汚れても気にせず、黙々と作業に取り組むみんなの姿はとてもキラキラと輝いて見えました。大学生の今しかできないことをしているのだな、と何度も思いました。子どもたちに思いっきり楽しんでもらいたい、自分たちも楽しみたい、という気持ちと体力でこんなにも動き続けることができるのは、きっと今だけではないのか、今だからできるのではないのか、と感じました。これ程までに時間を費やし、共に1つのものを作り上げるという経験や感謝の気持ち、子どもたちや仲間の笑顔はいつまでも色褪せることなく一人一人の胸に残っていくことだと思います。そして、大学内外問わず、これからの生活において必ずプラスになるはずです。



## 6. 反省点・今後の抱負（計画）・感想等

今年度も子どもまつりを開催し無事に終えることができ、ほっとしています。今年は昨年を上回る程たくさん子どもたちに来てもらえて本当に嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいです。子どもまつりは私たちのサークルで毎年行われている行事です。それと同時に毎年、反省点や感想などを述べる検証をサークル員全員で行います。その時々反省を次の年に活かすことが目的です。今年度は前年度やこれまでの方法などを見直し、改善した部分が多くあり



ました。今回は試験的なものでしたが収穫も多くあり、また反省もありました。今年の反省で多く挙げたのが作業時間についてでした。長くやっていくにつれて、子どもたちもこの子どもまつりの常連であり、毎年楽しみにしてくれている子もいます。その中で私たちには求められるものがあります。しかし時間的な問題から断念せざるを得ない部分があります。それでもその中で精一杯できることをしていかななくてはなりません。実際今回も時間の都合で妥協したものもありました。時間の融通が効くことを当てにできてしまっていました。しかし今年はそれも厳しくなり、徹夜作業は一切できませんでした。その結果として例年ほどの体調不良もなくよかったのですが、準備する上でそこに頼っていた心の甘さや考えの浅はかさが見えてきました。また、そもそも1ヶ月でこれだけのものを作り上げていくことについても、年々レベルが上がっていることも含め検討が必要だと感じます。今年の見も踏まえ、来年度は新旧責任者で集まりすべてが始動する前にもう一度しっかりと考える機会を設けたいと思います。



## 7. 実施メンバー

代表者	前田 絵美	(教育学部2年)		
構成員	岡本 侑記	(教育学部2年)	竹端 正伸	(教育学部2年)
	安藤 雅徳	(教育学部3年)	折田 祐希	(教育学部3年)
	大野 彩佳	(教育学部3年)	貝川 佳恵	(教育学部3年)
	岡村 和樹	(工学部3年)	葛西 良平	(教育学部3年)
	貴船 佳織	(経済学部3年)	小松 ゆり	(経済学部3年)
	佐々木 晃	(教育学部3年)	瀧原 未奈子	(教育学部3年)
	谷川 和歌子	(教育学部3年)	原田 えり	(教育学部3年)
	福田 泰祐	(工学部3年)	翠 さやか	(教育学部3年)
	吉原 奈美	(教育学部3年)	吉村 光貴	(工学部3年)
	青野 未緒	(教育学部2年)	石原 有里子	(教育学部2年)
	井上 友輔	(教育学部2年)	牛島 浩晶	(工学部2年)
	桂 雄人	(教育学部2年)	北本 竜樹	(経済学部2年)

幸山 将大	(教育学部 2 年)	佐堂 祐一	(教育学部 2 年)
水津 幸恵	(教育学部 2 年)	鈴木 貴也	(教育学部 2 年)
廣岡 秀美	(教育学部 2 年)	藤原 達也	(経済学部 2 年)
正金 健一	(経済学部 2 年)	松川 知佳	(教育学部 2 年)
丸山 祐実	(教育学部 2 年)	三谷 祐太	(教育学部 2 年)
秋庭 弘貴	(教育学部 1 年)	石川 真	(工学部 1 年)
板倉 由依	(教育学部 1 年)	今滝 美帆	(教育学部 1 年)
植松 恵	(教育学部 1 年)	加藤 真人	(教育学部 1 年)
河野 佐知子	(教育学部 1 年)	蔵本 愛里	(教育学部 1 年)
篠原 沙奈恵	(教育学部 1 年)	須崎 徳馬	(教育学部 1 年)
田淵 早由未	(教育学部 1 年)	田村 あゆみ	(教育学部 1 年)
原本 沙織	(教育学部 1 年)	廣澤 佑亮	(工学部 1 年)
藤本 彩	(教育学部 1 年)	森末 安寿紗	(教育学部 1 年)
山地 愛	(教育学部 1 年)	横山 実紀	(教育学部 1 年)
渡瀬 友花	(教育学部 1 年)		

以上 5 4 名